

2. パブリックコメントでいただいたコメントと市の考え方

No.	該当箇所	コメントの概要	件数	対応区分	市の考え方
1	(全体)	<p>子供福祉だけに予算を使うのは不公平です。昔は給食費は払い高校進学に育英会を使い大学は経済的理由で行けず。就職氷河期では自力で頑張り。</p> <p>今の子供は甘い。生活保護の母子家庭なら働かずに大学までいける。今の制度は狂ってる。癌患者、難病患者の支援が薄い。末期癌患者が介護保険申請、利用まで時間が長すぎる。私の家内も住宅改修しましたが…使用することが無かった。無念で仕方ない。</p> <p>子供ばかりに予算を使うのは反対です。</p>	1	⑤	<p>近年、こどもを取り巻く深刻な状況を踏まえ、こども基本法の制定やこども大綱の策定など、国においてもこども施策が重要とされています。</p> <p>そのため、本市では、こどもの権利条例の視点も踏まえ、すべてのこどもが権利の主体として尊重され、自分らしく、安心して、幸せに生きることができるよう、こども施策の推進に取り組んでいます。</p> <p>限られた予算の中で、市民の皆様のようなニーズにお応えすることは、行政の重要な責務です。本市では、こども施策、高齢者福祉、障がい者支援など幅広い分野にバランスよく予算配分し、すべての市民が安心して暮らせるまちづくりに努めています。</p> <p>ご経験に基づくご意見も含め、市民の皆様が必要な時に適切な支援を受けられるよう、サービスの質の向上や手続きの円滑化など、関係機関と連携しながら引き続き取り組んでまいります。</p>